



私のおすすめ・2 三浦アルプス

鶴田 實

今回は気候温暖な三浦半島の山を紹介しましょう。

三浦半島の付け根に静かな川、森戸川があります。清流が相模湾に注いでおります。その流域の山並みを通称三浦アルプスと称しております。そしてこの流域の山並みは森戸川をめぐって馬蹄形（U字形）に広がり小規模ながら変化に富んでおります。山登りは、往復登山、縦走登山、沢登り等、四季を通して楽しめます。

この馬蹄形の山並みの西方面に畠山重忠の碑のある阿部倉山、一等三角点補点のある二子山(207.8m)があります。東方面には昔を偲ばせる馬頭観音の石像があり、ここは往時の三浦半島横断路の道であり、馬や旅人の姿が偲べれます。さらに東方面には名所田浦梅林があります。この田浦梅林は初冬の水仙、早春の観梅で楽しませてくれます。

この近くに乳頭山があり、その名のとおりの小さな可愛らしい山です。この山の尾根続きの南方に畠山があり、ここには畠山重忠の城址があります。嘗て源頼朝が旗揚げした折、源頼朝に肩入れして衣笠山に陣を張った三浦大介と戦ったとの伝説があります。

馬蹄形の道をUターンした西方面には、観音塚があり、馬頭観音、千手観音が祀ってあります。この観音塚の先に相模湾と富士山の眺望が抜群の仙元山があります。この山頂には「食行身祿 仙元大菩薩」の碑が建てられています。食行身祿は富士講の創始者で、この山に富士山を仙元菩薩として祀ったことから「仙元山」と呼ばれるようになったと伝えられています。この山域での登山コースは里に近いこともあって幾通りもありますが今回は山域の全体像の見える阿部倉山から仙元山（馬蹄形縦走）のコースを紹介しましょう。

コース：京急新逗子駅 長柄 阿部倉山 下二子山 二子山 馬頭観音 田浦梅林分岐 乳頭山 - 観音塚 - 仙元山 風早橋（バス停）= JR逗子駅  
実歩：6時間位 地図：1/2.5万「鎌倉」「横須賀」

京急新逗子駅から歩き始め、桜山トンネルを抜け長柄交差点手前を左に折れ、狭い車道を進みます、有料道路を横切ってしばらく行くと右側に阿部倉山の登山口があります。ここには畠山重忠の碑があります。ここから山道になり頂上付近では道が北側にまいてあります、南側の踏跡を探しましょう。頂上には手作りの頂上標があります。

次にここから東へ尾根伝いに下二子山へ向かいます。踏跡が多いので方位を確認しましょう、瘦尾根に注意して下って登れば下二子山です。頂上は広いので一服ですね。

\*\*\*\*\*

コラム 間宮林蔵記念館について

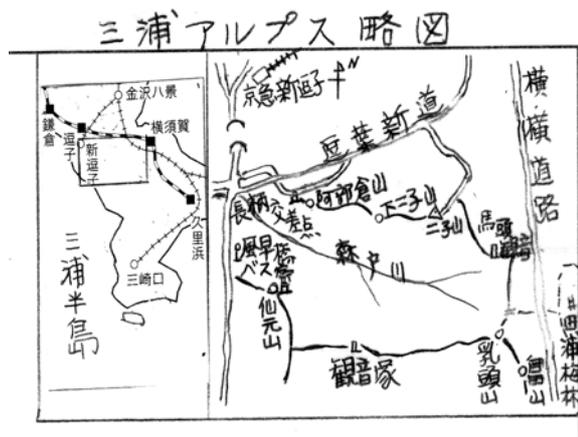
18世紀後半にこの地で生まれ育ち、江戸に出て、北方で活躍した大探検家で測量家である「間宮林蔵」(1780-1844)を紹介するために、伊奈町が建設。平成5年6月3日「測量の日」に開館林蔵の遺品や自筆の地図が展示されています。敷地内の茅葺屋

更に下って登って、そこはもう二子山(207.8m 等三角点)です、大きなパラボラアンテナがあり頂上は広く展望台もあり休憩には最適です。

次の馬頭観音へはパラボラアンテナのメンテナンス道路を北へ10分ほど下ります、右側に道標があります。そこが馬頭観音への道で縦走路でもあります、緩やかな尾根道を歩いて馬頭観音です、さらに進んで京急田浦駅への分岐を右に南へ進みます。尾根道を通って見晴台にでると田浦梅林分岐です。梅林への道を左に見て一登りすれば乳頭山です。

観音塚への尾根道は起伏があり変化に富んであります、地図とコンパスで縦走路から外れないようにしながら観音塚へ、こんもりとした大樹の下の三叉路です。更に西方へ約10分クリーンセンターの煙突と建物が見える広い山道へでて右へ進路をとり、起伏のある階段と鎖でやれやれと思って平らな所へ出れば仙元山です。相模湾と富士山の眺望を楽しみましょう。ベンチや休憩台があって休憩に最適です。一息入れた所で最後の下り。急な山道を注意して下れば風早橋（バス停）です。ここからJR逗子駅行きのバスが出ています。

田浦梅林分岐からは田浦梅林へのコースもおすすめです。ここからの東への田浦梅林への下りの道は険しく、トラロープが張ってあり注意しましょう。下りきって横横道路の歩道橋を渡って登り返せばそこは田浦梅林の上部です、立派な展望塔が立っています。横須賀の各港、東京湾、房総半島が一望で、しばし時を忘れず。ちょっと下って梅林へ。季節が合えば酒肴を携えての観梅の宴も一興です。公園内の道標に従って民家の通りを抜ければ国道16号線、右へ行きトンネルを抜けて左折すれば、そこはもうJR田浦駅です。



根の生家が目印のこじんまりとした記念館です  
間宮海峡を発見した人物として有名ですが、2001年に発見された小惑星(12127)番、Mamiya は間宮林蔵にちなんで付けられた名前。米国からはInou という名の提案もあったとか。  
茨城県伊奈町上平柳 64 TEL 0297-58-7701  
今回の読図研修では予定コースとなっています。

### 読図研修

#### 第2回は障害物のない平地(田園地帯)での読図です

**予定日:** 2007年11月10日(土)(小雨決行)  
**集合:** 関東鉄道常総線水海道(みつかいどう)駅 AM9時集合  
**参考:** 常総線・取手8:20 守谷8:37 水海道8:48  
 秋葉原8:00(つくばEX快速) 守谷8:32  
 まったく障害物のない田んぼの中で目的地を目指して、方位と距離を頼りに地図にない道を歩き、読図に慣れる事を目的とします。全行程直線距離約12km さて実際は何キロ?  
**地図:** 1/2.5万「藤城」「水海道」「守谷」「谷田部」  
**行程:** 1,北緯36度・東経140度の交点 2,間宮林蔵記念館などを予定しています。  
**集合時間が30分早くなりましたのでご注意ください。**参加者は遠山まで必ず申し込んでください(048-771-0053)

#### 今後の予定

#### 第3回読図研修 12月15日(土) 1件がコース1

場所: 奥武蔵・大高山周辺を予定(担当:遠山)

#### 第4回読図研修 2008年1月または2月 1件がコース2

場所: 三浦半島を予定(担当:鶴田) 詳細は次回例会にて

### 新会員リエーション

10月20日に新会員の為のオリエンテーションが開催され遠山・大西会員がAGCのPRをしてきました。  
 新人25名に対して委員会や同好会の出席者がそれ以上参加。今年は何故か例年と様子が違い、誘ってもあまり反応がありませんでした。(遠山)  
 周囲に関心のありそうな方がいましたらPRしてください。

### 地図整理・経過報告

JACの地図整理が進んでいますが、現在旧農商務省地質調査所発行の1/20万地形図約90枚、同地質図約50枚、1/40万図、1/200万図、陸軍参謀本部陸地測量部の1/2万図約300枚、1/5万図約70枚、20万図(通称ケバ図)約230枚などが確認済みです。今後は1/5万図約900枚、1/2万図約500枚の未整理分を逐次進めていきます。(近藤) 次回11月14日(水)15:00~

### 行ってきました! 会員の山行報告

#### 40度140度の交点を訪ねて 大西 攻

今年の夏は若手県八幡平市に2ヶ月余り滞在した。  
 例年の北東北の夏は短く感じられるが、今年は9月に入って暑暑い日が続いた。そのため涼しい山の上を求める機会が多くなった。でもほとんどは車で登れる八幡平である。そんな中でAGC会員として地理に興味を持った行動を少しは行わなければならないと思いついた。

まずは車で行くことができる25,000分の1地図の「大更」に表示されている三角点の確認があった。実際に行くと三角点確認は大変であることが分かった。田んぼ、畑には農作物が大きく育っていて踏み込み不可能である。また自衛隊の演習地で立ち入り出来ない場所も多い。三角点の保存に無関心で藪が深いなどで確認が困難とすることが多かった。  
 もう一つは、北東北には北緯40度の緯度が通っている。経度を見ると140度と141度があり交点があることが分かった。そこで秋田側の白神山塊二つ森と太平山を登る計画し、その間にある40度、140度の交点が八郎湯の開拓中にあること分かっているので訪ねることにした。

実際に訪ねてみると秋田県立短期大学の近くにある開拓地に交差点表示塔が立っていた(写真)。それには北緯40度東経140

度と表示されているが実際にGPSで計測すると40度00分10.0秒、東経139度59分47.8秒である。いつ建てたか確認できなかったが日本測地系で計測して立ててあるのでGPS表示と大きく離れている。実際の場所は稲が実っている田んぼの中にあり、今は入れないので諦めた。北緯40度10分00秒東経140度00分00.0秒まで近いた。今度また機会があったなら田んぼの稲が刈られた後に行きたい。



N40,E140の交点

### 図書・資料の紹介

特集「地図を読んで秋の山へ」岳人11月号  
 地図読み講座や薙ルートの山が参考になります。上海岳も紹介されていますよ。AGCの皆さんは是非一読を(近藤)

### 例会の議事録

2007年10月3日(水) 19:00~20:10 於:ルム集会室 出席11名:北野、平野、遠山、鶴田(シ)、鶴田(ハ)、寺田(ワ)、寺田(ニ)、近藤、大西、羽鳥、今井(順不同)

**内容** 1)総務委員会から12月に行われる例年の晩餐会同好会としての展示物等があれば申し込む様、連絡があった。当会は特になしとする。(北野) 2)今年も10月20日(土曜日)に新会員リエーションがルムで催される。AGC会員勧誘のために遠山、大西両会員が参加する。3)図書室の地図整理を今日から開始し、272枚が終わった。約2000枚ほどあるようだ。明治時代の貴重なものがある。引き続きリストアップ、分類を行う。作業は毎月第1水曜日15時から、第3水曜日17時から。時間の許す方は参加ください。(近藤) 4)11月10日(土曜日)に予定している第2回読図研修は行程の都合から集合時間を30分早める。水海道駅午前9時集合。第3回は12月15日を予定している。(遠山) 終了後「鮎の家」で懇親会。(10名) 記録(今井)

### お知らせ

#### 展示会開催情報

デジタルマップフェア2007(入場無料)日本地図センター主催  
 11月15日(木)~16日(金) 10:00~17:00  
 場所:東京都立産業貿易センター(港区海岸1-7-8)

#### 次回の例会

日時 11月14日(水) 18:30から 於:山岳会 ルーム  
**(注意)今回はルーム予約の都合で変更になりました**  
 テーマ:読図報告・計画ほか  
 例会終了後の懇親会も是非出席ください  
 なお、同日15:00から地図整理を行います(11/7予定は中止)

#### 編集後記

>分水嶺報告書用の原稿を参加者全員に依頼しております。年内発行を予定していますのでできるだけ早めに提出ください。不案内の方、要領など不明な方は近藤まで連絡ください(kon)

AGCレポート vol-4 2007年10月31日発行  
 発行:日本山岳会・山岳地理クラブ  
 〒102-0081 東京都千代田区四番町5-4 日本山岳会 気付  
 TEL 03-3261-4433 FAX 03-3261-4441  
 編集担当:近藤 E-mail: hikarikon@nifty.com